

広報 すすらの里

2014年 8月号 No. 161

発行者

〒869-5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームすすらの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

認知症ケアの取り組み

今年で3年目に突入した活動を紹介します。「利用者の思いを知ろう」「利用者の過ごしやすい場所を作ろう」「利用者の笑顔を増やそう」という3つの視点から取り組みを図り知識やケアの質の向上と認知症ケアの実践力を高める活動を行っています。

現在では皆さんが過ごすフロアの壁に装飾等を行い、季節感を味わっていただくようにしたりトイレなどに行きたいけどその順路が解らなくなってしまう人への道しるべを作ったりしています。



今は共有のスペースの環境作りを中心に行っていますが、今後は一人の個人に合った居室などをその人に合った環境づくりができれば良いのではと思っております

介護職員 山口将史

祝～8月の誕生者～

- 松本 節子様**
(T4.8.1 99歳)
- 中田 サ/様**
(T9.8.25 94歳)
- 米 ヤス/様**
(T12.8.18 91歳)
- 服部 秀子様**
(S 4.8.24 85歳)
- 原 和子様**
(S5.8.13 84歳)

元気印シリーズ

今月は宮永敏明さん(90)を紹介いたします。

宮永さんと言えば元気の良い挨拶です。朝からは「おはようございます」と気持ちのよい挨拶をされご飯を食べる前にも「いただきます」といわれています。また、時折「バンザイ」と大きな声で声援を送られ利用者・職員も元気をもらっています。

長寿の秘訣は何ですか？と尋ねると「ご飯をたくさん食べる事」と言われました。



8月15日は終戦記念日です。宮永さんは20歳で徴兵検査を受け入隊し、大東亜戦争に出兵されました。今でも戦争体験を語って下さいます。これからも元気で長生きして下さい。

介護職員 小川雄二

広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

職員紹介

～10年たった今～

今月はすずらんの里に就職して10年経過した職員を紹介します。



1階入所棟 岡崎貴子

【趣味】

DVD鑑賞で休日や暇さえあれば借りに行って見えます。ジャンルはなんでもありです。最近では「アナと雪の女王」がお気に入りです。オラフが大好きです。皆さんにも是非見てもらいたいです。

【仕事をする上で大変だと感じること】

仕事は毎日が大変です。利用者の容態観察はもちろんのこと、利用者の気持ちを理解すること何年経っても日々学ぶ事が沢山あります。

【10年を迎えて思うこと】

来年で入社して10年経つ私ですが、入社した頃はこんなに長く続けていけるなんて思っていませんでした。これも一緒に働く仲間や尊敬出来る先輩方の助けがあつたことだと感謝しています。これからも皆で利用者が安心して笑顔で過ごせるような仕事が出来ると介護職員でありたいです。

熱中症を予防して元気な夏を

夏に向けて、熱中症になる人が増えてきます。熱中症を知って、しっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう！



- 部屋の温度をこまめにチェック！
- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- のどが渴いたと感じたら必ず水分補給！のどが渴かなくてもこまめに水分補給！
- 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も！
- 無理をせず、適度に休憩を！
- 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！

喜寿のお祝い

お祝い申し上げます

7月14日に社会福祉法人天龍会理事長福田リツ子の喜寿を祝う会を行いました。

当日は天龍会の職員140名が一同に会し、理事長の長寿を祝いました。

これからもお体に気を付けて下さい。

本当におめでとうございます。



童謡連手鞠

熊本支部



7月20(日)にグリーンランドで行われた『さのよいファイヤーカーニバル』に出場し熊本支部からは6名参加しました。

この日は童謡連手鞠での5曲目となる新曲を披露しました。



今までは童謡をモチーフに演舞していましたが手鞠発足時(今から8年前)子供だった踊子が、卒業・就職・結婚・出産いつの間にか親になりました。これから結婚する踊子もいます。

親にも唄があつてよいのではと、童謡へのアンサーソングを作ろうと考えられ曲名は「親唄」です。

審査演舞では入賞する事はできませんでしたが、踊り子の皆さんは精一杯演舞しました。新生童謡連手鞠をこれからもよろしく願います。